

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	豊かな産業のあるまちの形成
基本方針	次代へつなぐ農林水産業を振興するまち
基本施策名	農業・農村の振興

	所属	職名	氏名
作成者	農政課	課長	大竹 範彦
評価者	農林部	部長	大向 弘明

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	<p>安曇野市は、市の根幹をなす農業とそれを担う魅力ある農村づくりを目指すため、平成23年度に安曇野市農業・農村孫皓基本計画を策定し、平成24年度には、具体的な数値目標と実施施策を掲げた振興計画（アクションプラン）を策定した。</p> <p>計画期間は平成24年度から28年度となっている。平成25年3月には、安曇野市農業農村振興基本条例を制定し、平成25年8月に、条例の規定に基づいて「安曇野市農業農村振興計画推進委員会」を設置した。</p> <p>委員会の役割は、条例の規定に基づき、振興計画の実施状況の点検及び評価並びに基本計画及び振興計画の推進に必要な調査及び提言をすることとなっている。</p>
基本方針 (目指すべき方向性)	農業で「稼ぐ」、田園を「守る」、安曇野に「生きる」を農業振興戦略の3つの柱に定め、魅力ある農村社会づくりを目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
認定農業者数	経営体	274	305		264	267	87.5	停滞	農政課
集落営農組織数 (共同販売経理を行う組織数)	組織	24	33		26	27	81.8	順調	農政課
担い手への農用地利用集積率	%	47.9	56.4		52.6	56.9%	100.9	順調	農政課
土地改良事業実施面積 (ha・累計)	ヘクタール	5,270	5,431		5,375	5,395	99	順調	耕地林務課

施策指標の進捗状況と分析	<p><計画全般の進捗と分析> 実施施策の進捗状況は、220件の実施施策のうち、95%が着手（完了含む）しており、平成26年度の93%と比べると2ポイント上昇している。 委員会で定めた評価基準により評価すると、やや遅延という結果である。また、数値目標については、既に達している項目もある一方、目標に向かっていない項目も見受けられる。 進捗が遅れている実施施策や数値目標の達成が伸び悩んでいる項目については、様々な進捗要因があり一概に良否を判断することはできないが、原因を分析し、実施内容の具体的な改善や、目標に向けて年次ごとに計画的な事業を推進していくことが求められる。</p> <p>また、実施施策の進捗と数値目標の進捗に乖離が見られるものがあり、内容が妥当であるか検討する必要がある。 農業を取り巻く情勢は、農業者の高齢化の進展、物流と消費者志向の多様化、国際経済連携の課題などさまざまな環境が急速に変化している。そのような情勢を見ながら、この計画に位置付けられた各種実施施策の内容や目標数値が的確であるか、個別に検討して行くことが求められる。</p>
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0106040	農業・農村計画事業	農業政策係			6,078,760	654,000	308,000	7,040,760	政策的業務	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
2	0106050	農業振興地域整備促進事業	農業政策係			5,010,541	4,357,000		9,367,541	義務業務	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
3	0106070	農業生産振興事業 (市再生協事業)	生産振興担当			6,888,000	7,070,000	7,070,000	21,028,000	政策的業務	継続	H34以降	現状維持	
4	0106080	環境保全型農業直接支払交付金事業	生産振興担当			936,800	960,000	960,000	2,856,800	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
5	0106082	産地パワーアップ事業	生産振興担当			89,732,000	18,665,000		108,397,000	政策的業務	新規	H29	現状維持	○
6	0106090	経営所得安定対策等推進事業	生産振興担当			20,866,000	24,000,000		44,866,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
7	0106100	水田農業経営確立推進指導事業	生産振興担当			551,818	600,000	600,000	1,751,818	政策的業務	継続	期限なし	拡充 (現予算内)	
8	0106110	苗箱薬剤購入補助事務	生産振興担当			13,422,116	14,000,000	14,000,000	41,422,116	政策的業務	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
9	0106120	市農業振興作物等推進事業	生産振興担当			59,806,240	57,100,000	57,940,000	174,846,240	政策的業務	継続	期限なし	拡充 (現予算内)	○
10	0106130	果樹生産農家支援事業	生産振興担当			12,331,876	12,475,000	12,475,000	37,281,876	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	○
11	0106140	そ菜価格安定共助会負担金	生産振興担当			2,980,687	3,208,000	4,217,000	10,405,687	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
12	0106150	玉ねぎ機械化体系支援事業	生産振興担当			3,387,645	5,725,000	6,220,000	15,332,645	政策的業務	継続	H34以降	現状維持	○
13	0106160	海外輸出版路開拓事業	マーケティング担当			1,377,053	9,540,000	9,540,000	20,457,053	政策的業務	継続	H32	拡充 (現予算内)	○
14	0106170	産直センター運営支援事業	マーケティング担当			4,036,487	4,647,000	4,646,000	13,329,487	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
15	0106180	農産物直売加工所等支援事業	マーケティング担当			320,000	378,000	400,000	1,098,000	政策的業務	継続	期限なし	拡充 (現予算内)	
16	0106190	農産物等販路拡大事業	マーケティング担当			12,480,154	6,718,000	6,418,000	25,616,154	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
17	0106210	豊科農産物加工交流センター運営事業	マーケティング担当			1,610,000	2,838,000		4,448,000	施設の管理運営	継続		現状維持	
18	0106230	穂高農業活性化施設運営事業	マーケティング担当			14,063,630	9,540,000		23,603,630	施設の管理運営	継続		現状維持	
19	0106240	三郷産地形成促進施設運営事業	マーケティング担当			601,998	891,000		1,492,998	施設の管理運営	継続		現状維持	
20	0106260	堀金物産センター及び農産物処理加工施設運営事業	マーケティング担当			7,457,520	11,154,000		18,611,520	施設の管理運営	継続		現状維持	

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	豊かな産業のあるまちの形成
基本方針	次代へつなぐ農林水産業を振興するまち
基本施策名	農業・農村の振興

	所属	職名	氏名
作成者	農政課	課長	大竹 範彦
評価者	農林部	部長	大向 弘明

21	0106270	明科農産物加工交流施設運営事業	マーケティング担当	39,507,490	2,837,000	42,344,490	施設の管理運営	継続		現状維持	
22	0106280	明科農産加工施設運営事業	マーケティング担当	87,000		87,000	施設の管理運営			縮小・廃止	
23	0106290	三郷やすらぎ空間運営事業	農業政策係	5,634,140	3,631,000	9,265,140	施設の管理運営	継続	H34以降	拡充(現予算内)・事務改善	
24	0106300	コミュニティー施設運営事業	農業政策係	1,074,176	1,175,000	2,249,176	施設の管理運営	継続	H31	拡充(現予算内)・事務改善	
25	0106310	安曇野の里運営事業	農業政策係	18,318,210	18,325,000	36,643,210	施設の管理運営	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
26	0106320	安曇野の里改修事業	農業政策係	63,955,411	62,508,000	42,132,000	ハード(継続)	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
27	0106330	ファインビュー室山運営事業	農業政策係	973,080	600,000	1,573,080	施設の管理運営	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
28	0106340	ファインビュー室山改修事業	農業政策係	87,618,474	86,502,000	40,688,000	ハード(継続)	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
29	0106350	ほりで一ゆ〜運営事業	農業政策係	7,293,507	6,691,000	13,984,507	施設の管理運営	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
30	0106360	ほりで一ゆ〜改修事業	農業政策係	94,798,744	88,855,000	120,619,000	ハード(継続)	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
31	0106370	小倉多目的研修施設管理事業	集落支援担当	2,600,000	4,200,000	6,800,000	施設の管理運営	継続	H30	現状維持	
32	0106380	農家民宿推進事業	マーケティング担当	293,355	354,000	354,000	政策的業務	継続		現状維持・事務改善	
33	0106390	市民農園事業	マーケティング担当	901,387	837,000	1,738,387	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
34	0106400	あづみっこ農園支援事業	マーケティング担当	1,739,000		1,739,000	定型業務	継続	H28	現状維持	
35	0106410	制度資金給付事業	集落支援担当	2,659,052	1,913,000	4,572,052	定型業務	継続	H34以降	拡充(現予算内)・事務改善	
36	0106420	担い手経営支援リース事業	集落支援担当	501,000		501,000	定型業務	継続	H28	縮小・廃止	
37	0106430	農業用機械施設整備事業	集落支援担当	24,692,327	23,700,000	24,700,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	○
38	0106440	市農業再生協議会集落支援事業	集落支援担当	10,892,000	10,000,000	10,000,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
39	0106450	農地集積事業	集落支援担当	5,944,379	20,000,000	25,944,379	政策的業務	継続	H30	現状維持	
40	0106470	新規就農者支援事業	集落支援担当	40,621,266	51,500,000	56,820,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	○
41	0106490	荒廃農地解消事業	集落支援担当	121,388	11,452,000	11,573,388	義務業務	新規	期限なし	現状維持	
42	0106500	中山間地域直払事業	集落支援担当	17,528,006	17,529,000	35,057,006	義務業務	継続	H31	現状維持	
43	0106510	有害鳥獣防止対策事業	集落支援担当	3,353,627	11,266,000	16,964,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	○
44	0106530	南農高校連携事業	マーケティング担当	672,427	743,000	1,415,427	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
45	0106540	農業塾等助成事業	マーケティング担当	560,000	1,509,000	2,069,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
46	0106550	女性農業者支援事業	マーケティング担当	44,120	55,000	99,120	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
47	0106560	畜産農家支援事業	生産振興担当	2,075,709	5,008,000	4,353,000	政策的業務	継続		現状維持	
48	0106570	三郷堆肥センター運営事業	生産振興担当	17,176,773	31,698,000	48,874,773	施設の管理運営	継続	H34以降	現状維持・事務改善	
49	0106850	水産資源拡大補助事業	生産振興担当	185,000	185,000	185,000	政策的業務	継続	H34以降	現状維持	
合計				715,760,373	657,593,000	441,609,000	1,814,962,373				

<p>事務事業量とコスト(費用対効果)の分析</p>	<p><所管事務事業量について> 農家所得の向上を図ることが我々の最終的な目標と定めて取り組んでいる。 その中でも国が実施する施策を取り入れながら、市単独の事業により、効果的な取り組みを実施してきている。 農政課が取り組む事業では大きく分けて、担い手(新規就農者・後継者等)を育成し、将来の安曇野の農業を支える人材を育成すること。そして、その担い手が効率的な農業技術によって安定した収入を得られるよう、技術的なサポートをすること。そして、安心安全な農畜産物を収穫し、付加価値に応じた対価を獲得するよう販路拡大や市農産物のPRなどを行うこと。がある。 その他では、農水省補助事業などで設置した「宿泊施設」「農産物直売所・加工所」の維持管理や指定管理業務なども業務の一つとして取り組んでいる。 いずれも農家所得の向上にも関連がある業務ではあるが、「宿泊施設」等の施設維持管理や誘客支援などは、市の他部署が所管したほうがより効果的ではないかと考える。 いづれにしても、現状では当課が所管しているが、将来的に移管することも検討して行きたい。</p> <p><費用対効果について> 農家の所得向上に資するに取組みが効果的な事業とあまりそうでない事業、もしくは長年定款的に支援をしている事業などは見極める必要がある。時代に即応した事業へと変更(スクラップ&ビルド)をしていく。 H28年度においては、「市農業振興作物等推進事業」を見直し、更には新たな果樹振興、玉ねぎ振興支援事業を創設し時代に沿った取り組みとしてきている。</p>
----------------------------	---

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	豊かな産業のあるまちの形成
基本方針	次代へつなぐ農林水産業を振興するまち
基本施策名	農業・農村の振興

	所属	職名	氏名
作成者	農政課	課長	大竹 範彦
評価者	農林部	部長	大向 弘明

重点化事務事業の考え方	<p>国の農業施策を鑑み、利用価値の高い補助事業を友好的に取得し、安曇野市の農業を推進して行きたい。</p> <p>その中の一つのターニングポイントとして米の30年産問題がある。長く続いた国の減反施策にピリオドを打ち、売れる米の数量を生産者が国等の情報を取得しながら自主的に生産調整をせざるを得ない状況になる可能性が高い。</p> <p>このような状況の中、米に代わる新たな農産物販売ができるよう、現在「玉ねぎ」生産にJAとも連携して取り組んでいる。必要な施設や機械などは、産地パワーアップ事業などのように、国の補助金を有効活用し、市単独の玉ねぎ専用機械の購入や苗の購入補助などで生産拡大を図るなどに取り組んでいる。</p> <p>また、果樹振興においては、農家が支援してほしいもの、例えば、果樹棚や苗木購入費などに支援することで、生産拡大が図られつつある。更には、リンゴなど全国的に強みのある農産物は、将来の国の人口減少に対応すべく、今から海外市場へのルートを開いておく必要があるため輸出にも力を注ぐ。</p> <p>米の生産については、人が食べる消費量が年間8万トンずつ減少していくトレンドを鑑み、国の施策である家畜のエサ米としての需要に応えるべく、安定した取量を確保することが急務である。</p> <p>当市として強みの部分は更に強く取り組むことが必要だと感じており、担い手に対する機械補助や後継者維持対策、有害鳥獣対策にも積極的に取り組んでいる。</p>
縮減・廃止事務事業の考え方	<p>長い間定番的市単補助事業として、「米の苗薬剤購入補助」を実施してきた。</p> <p>長野県の米の一等米比率は、ここ10年以上の長い間、全国でトップを維持してきた。その品質の確保に大きく貢献してきた資材のひとつ。稲の伝染病や害虫駆除対策として有効であり、これまでの効果は計り知れないものであった。</p> <p>しかし、現状では、薬剤を導入する農家も8割に達し、十分効果が周知できたといえる。</p> <p>今後、順次廃止の方向で検討して行き、他の必要とされる補助事業へとスクラップ&ビルドを行いたい。</p>
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	<p><次年度へ向けた課題の抽出></p> <p>49事業の中で、常に社会情勢を鑑み、農家所得の向上に資する事業を農家と関係する農業団体等と議論しながら、今、求められている取り組みは何か。また、無駄や効果の薄い事業は何かを見つめ直し、新たな時代に対応できるよう取り組む。</p>